

令和2年度

名古屋ひきこもり支援ガイドマップ

名古屋市ひきこもり地域支援センター

はじめに

この「名古屋ひきこもり支援ガイドマップ」は、名古屋市内にお住いのひきこもりの方やそのご家族の方に、各支援機関の情報を公開することを目的として作成しました。掲載している情報は、**各支援機関等の自己申告に基づいており、名古屋市が各支援機関を推薦しているわけではありません。**支援内容の詳細等については、各支援機関等に直接お問い合わせください。

また、本ガイドマップでは、平成18年に市内で起こった施設利用者の監禁致死事件をきっかけに、平成20年より情報提供の一環として権利擁護に関する項目を掲載しています。当センターが掲載団体等への指導監督の権限を持つものではありませんが、各支援関係団体が権利擁護への意識を高めることへの一助となれば幸いです。

なお、本ガイドマップを作成するにあたり、多くの方々にご協力いただきましたことを、この場を借りて厚くお礼申し上げます。

令和2年10月 名古屋市ひきこもり地域支援センター

掲 載 基 準

- (1) 名古屋市内に事務所を置き、名古屋市内での活動実績がある
- (2) ひきこもりの当事者及びその家族を支援対象としている
- (3) ひきこもり支援関係団体連絡会議や懇談会等、関係機関相互の連携強化等を目的とした会議等へ積極的に参加する意欲がある

ひきこもりとは、「さまざまな要因によって社会的な参加の場面が狭まり、就労や就学などの自宅以外での生活の場が長期にわたって失われている状態」と定義されています。様々な要因が複雑に絡み合っており、ひきこもり状態に至る経緯や困りごと、ニーズも多岐にわたります。

「名古屋市ひきこもり地域支援センター」は、ひきこもりに関する**第一次相談窓口**です。「どこに相談したらいいかわからない」、「何からやり始めたらいいかわからない」といった場合も、まずは当センターにお電話ください。

名古屋市ひきこもり地域支援センター

◎対象者

名古屋市内に在住のひきこもり状態にある本人及びその家族

◎相談方法

予約制の面接相談（事前に電話でご予約ください）

◎専用電話

052-483-2077

◎開所時間

月～金（祝休日及び年末年始を除く）

8時45分～17時15分

◎センターの活動内容

予約制の面接相談の他、「ひきこもりを考える家族のつどい」や、関係機関職員等を対象とした「ひきこもり支援セミナー」の実施、本ガイドマップや各種リーフレット等の発行などを行っています。

◎所在地

〒453-0024

中村区名楽町4丁目7-18 中村保健センター等複合施設5階

TEL 483-2077 fax 483-2029

〈交通〉

●地下鉄「中村日赤」 徒歩10分

●市バス、名鉄バス「中村保健センター南」 徒歩4分



目次

1 ひきこもり支援団体等紹介	1
①一般財団法人まちの縁側クニハウス&まちの学び舎ハルハウス	3
②一般社団法人中京ドリーム高等学院（ひきこもり支援事業所）	5
③なごや若者サポートステーション（NPO法人ICDS）	7
④特定非営利活動法人ライフステーション・あいち	9
⑤特定非営利活動法人こころとまなびどっとこむ	11
⑥特定非営利活動法人オレンジの会	13
⑦ユー・キャン東海	15
⑧特定非営利活動法人社会教育ネット	17
⑨特定非営利活動法人コアカウンセリング支援協会	19
⑩まなび場	21
⑪フレンドシップなでしこ（NPO法人なでしこの会）	23
⑫特定非営利活動法人まちかどサポートセンター	25
⑬一般社団法人日本福祉協議機構自立支援寮ハーフウェイハウス	27
⑭めいとう児童デイサービス ソレイユ	29
⑮みつ屋	31
⑯ありのまま（ひきこもりの親の会）	33
⑰総合学習塾ソーシャルスクールつなぐ（NPO法人ファンタジスタ）	35
2 その他の相談窓口	37
（1）こころの健康等に関するご相談	38
（2）子ども・若者に関するご相談	40
（3）就労に関するご相談	41
（4）電話相談	44
（5）その他さまざまな相談窓口の情報	44
3 ひきこもりでお悩みのご家族の方へ	45

1 ひきこもり支援団体等紹介

◆表の解説

各支援団体等の紹介のうち「支援内容詳細」「権利擁護や人権侵害防止への取り組み」については、下記の例を参考にご覧ください。

例

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	相談は予約制です。専門の相談員が対応します
電話相談	△	お話を伺いした上で来所相談等をお勧めします
メール相談	△	問合せへの対応はしていますが、相談は行っていません
訪問支援	×	
外出同行	×	
居場所提供	×	
共同生活	×	
職場体験	×	
職場訪問	×	
親の会・家族会	○	

各団体で実施している支援について、以下の記号で示し、簡単な内容について文章で記載しています。

- ⇒ 実施している
- △ ⇒ 条件付きで実施している
- × ⇒ 実施していない

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	有
個人記録の有無 個人情報の取扱	個人記録：有 個人情報保護法に基づき適切に管理しています
スタッフの研修	施設内での研修の他、外部研修にも積極的に職員を派遣しています
虐待等防止への取組	定期的なミーティングで、支援内容の確認等を行っています
通信・面会の制限	—
苦情への対応	誠意をもって対応し、内容については職員間で情報共有します

権利擁護や人権侵害防止の取り組みについて記載しています。
項目のうち「通信・面会の制限」については、原則として、共同生活を実施している団体の方に記載していただいています。
「通信・面会の制限」以外の項目に「—」と記載されている箇所については現時点で具体的な取り組みを実施していないことを表します。

一般財団法人まちの縁側クニハウス&まちの学び舎ハルハウス

【住 所】 〒464-0073 名古屋市千種区高見一丁目 8-23
【電 話】 052-761-5234
【F A X】 052-761-5234
【ホームページ】 <http://www.kunihouse.jp/>
【E-mail】 spdg58n9@clear.ocn.ne.jp
【交通機関】 地下鉄東山線「池下」下車 徒歩 7分

団体紹介

対象者	制限なし（0歳～高齢者まで）
利用時間	10時～16時（木曜・日曜・祝日は休み） ※江南市 A 型支援事業「なんかれ商店」 第2・第4土曜日 8時～10時（旬の農産物販売）
スタッフ構成	ボランティアスタッフ 19名で交代で対応
利用状況	多い日は20名位来所。口コミでの来所が多く、市外在住者の利用もある。ひきこもりに関しては父母からの相談が多い。
支援方針 活動内容	1999年10月“まちの縁側”活動を開始。当初は、ボランティア6名で始めたが、現在は36名で運営しています。 『来る人拒まず、去る人追わず』のスピリットで住み慣れた土地でお互いに助け合い、支え合って健やかな生活を目指しています。 最新の科学の知見に基づき『早寝・早起・朝ごはん・日中一万歩と読書』を実践することで、脳の神経細胞の栄養障害を回復させ、生体リズムに応じた生活を送ることができるよう、当事者と親の支援を行っています。 どなたでもどうぞお越しください。
利用料	無料（いつでもドクダミブレンド茶でおもてなし）

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	具体的な日常生活支援を提供します
電話相談	△	はじめに訪れた人（当事者や親）を大切に、来所を促します
メール相談	×	
訪問支援	×	
外出同行	○	
居場所提供	○	
共同生活	×	
職場体験	○	まちの学び舎ハルハウス（京都市内）の自律型多目的福祉施設にて実施
職場訪問	×	
親の会・家族会	×	

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	無
個人記録の有無 個人情報取扱	個人記録：無 来所者の個人情報は口外を禁止し、秘密を保持している
スタッフの研修	運営委員会を開催し、困ったこと等について話し合いを行っている
虐待等防止への取組	—
通信・面会の制限	—
苦情への対応	—



一般社団法人中京ドリーム高等学院(ひきこもり支援事業所)

【住 所】	〒464-0015 名古屋市千種区富士見台 1-23
【電 話】	052-722-6987
【F A X】	052-722-6987
【ホームページ】	http://chukyodream.jimdo.com
【E-mail】	goldpen547@ybb.ne.jp
【交通機関】	地下鉄名城線「茶屋ヶ坂」徒歩 6 分、「自由ヶ丘」徒歩 7 分 市営基幹バス（光ヶ丘行）「赤坂」徒歩 3 分 ※最寄りの駅にお車で送迎します。

団体紹介

対象者	不登校、ひきこもり、広汎性発達障害、アスペルガー等の中学生・高校中退者 (通信制高校サポート校への入学を考えている人)
利用時間	月曜日～金曜日 10 時～17 時 (施設利用時間は 10 時～15 時) 個別無料相談は、13 時～18 時 (土日も調整して行っております)
スタッフ構成	学院長 (教員免許普通社会所有・社会福祉主事任用資格所有・進学・就労支援) 常勤支援員 2 名・非常勤支援員 2 名 (学習支援・進学相談・レクリエーション) ※就労移行支援センターと提携している。
利用状況	1 日の利用者数は 8 人程度 (最大 10 人) 年齢は 15 歳～22 歳 ※ストレスの無い環境を基本とし、利用者の相性を考慮している。
支援方針 活動内容	中京ドリーム高等学院は、不登校・ひきこもり・発達障害・アスペルガー等により学習困難、社会適応に苦しんでいる少年・少女に、コミュニケーションを行いながら、通信制高校のサポート校として高校卒業を支援することを目標。 少しでも学習がリラックスしてできるよう、学院長の住んでいる自宅を学習場所として開放の「アットホーム」な環境にしている。これは自分の自宅にいる環境で、外に出る機会を考えた特徴を持つ。 ひきこもり支援相談士認定協議会こもれび愛知支部として活動している。 療育手帳、障害者手帳、医療診断を受けている子どもさんには就学と就労の機会を設け、提携している就労移行支援センターと相談が出来るよう支援する。大学や専門学校への進学も積極的に行っている。
利用料	中京ドリーム高等学院でのご相談は可能 (車で来訪される際は事前連絡要) 訪問支援の場合は (自家用車で訪問の為駐車を希望) ※利用料/ご相談料は頂きません (相談時間は 60 分程度とします) 相談日程につきましてはご相談のうえ調整させていただきます。

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	初回は無料とし、親御さんと気軽に相談できるようにしている
電話相談	○	AM10:00~PM20:00 の時間帯で毎日対応している
メール相談	○	メールなら話ができるという人にも相談を受け付けている
訪問支援	○	ひきこもっている子どもと直接会い、ゲーム等を通して会話をしている
外出同行	○	工場見学、専門学校体験入学、大学説明会に同行している
居場所提供	△	中学校生のフリースクール・通信制高校卒業後も利用は可能である
共同生活	×	
職場体験	△	就労移行支援センターとの提携で職場体験を行っている
職場訪問	○	本人の気持ちを確認した上で訪問している
親の会・家族会	○	説明会のご案内、または進学相談も無料にて参加

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	有（入学願書として書面が必要）
個人記録の有無 個人情報取扱	個人記録：有 個人記録はノートで行い、極力パソコンでの記録を行わない
スタッフの研修	可能な限り行政の主催する研修会等に参加している
虐待等防止への取組	生徒間で性格が合わないと思われた時には曜日を変更している
通信・面会の制限	連絡手段としての携帯・モバイル保持を認めている
苦情への対応	何が原因なのかを確認し、後日早めに回答するようにしている



通信制高校サポート校
フリースクール & 心のサポート

笑顔でのんびり楽しもう
ミニワークショップ

学生に合わせた指導を
再チャレンジしていきましょう

楽しく学んで個々の成長をサポート

憩	い	中	心
の	学	び	場

学習支援

レクリエーション

社会性の向上

通信制高校を卒業

ストレスのないアットホーム環境で高校を卒業
お気軽にご相談ください!!

体験入学・見学OK!

問い合わせ 10:30 ~ 15:00 (フリータイム制)

CHUKYO
ドリーム高等学院
一般社団法人

なごや若者サポートステーション(NPO 法人 ICDS)

【住 所】 〒462-0845 名古屋市北区柳原三丁目 6-8
ユースクエア (名古屋市青少年交流プラザ) 1F

【電 話】 052-700-2396

【F A X】 052-700-2388

【ホームページ】 <http://nagosapo.icds.jp>

【E-mail】 nagosapo@icds.jp

【交通機関】 地下鉄名城線「名城公園」下車 1 番出口北東へ約 500 メートル

団体紹介

対象者	15 歳～49 歳までの、仕事に就いておらず、学校に在籍していない若者、及び そのご家族
利用時間	火～土 10:00～18:00 (第2・第4金曜日 10:00～21:00) (日・月・祝、ユースクエアの定める日、年末年始は休み)
スタッフ構成	・キャリアコンサルタント 9 名 ・PC 講座・なごスクなど 2 名 ・臨床心理士 1 名
利用状況	個別相談 1 日の利用者は 8～12 名 サークル活動 (午前中実施) は 1 日 5～15 名程度
支援方針 活動内容	さまざまな若者たちが、各自の段階に合わせて自信をつけ、ステップアップしていける よう個別相談とグループワーク『サークル』等で自立をサポートします。 ◎利用手順 1. 電話予約をする。 2. 初回相談 (キャリアコンサルティング) 3. キャリアコンサルティングを継続しながら必要に応じて、メンタルカウンセリング、 『サークル』等の若者サポートプログラムを利用 ◎サークル START: 農業・ボランティア活動を通して、挨拶・マナーを身につけ社会参加する準備をする S C T: ワークを通して、社会人としてのコミュニケーションの基礎を学ぶ 就 活: 応募種類作成および添削・模擬面接・職場体験等の就活スキルトレーニングを行う ◎社会経験: 就活へのステップとして 1 日～数か月程度の就活体験をすることで (就活) 「社会に出ていくための自信を取り戻す」「適性の発見」等を目指します ◎パソコン講座: ワード・エクセル・パワーポイント等の基本操作を学ぶ ◎なごスク: 基礎学力の不安やつまづきを学び直す ◎サポCAN: 合宿や通所で生活実習から就活実習まで一気に高める集中訓練プログラム ◎ホノビの就職: 就活の基本からコツまでを 4 日間でおさえます ◎保護者勉強会: 家庭でのコミュニケーションのコツ。支援機関情報などについて学びます
利用料	原則無料 (ただし、職場体験の交通費・保険代・教材費などの個人負担が必要な 場合もあります)

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	相談は予約制。1回50分まで。各プログラムへの参加は初回相談後
電話相談	×	
メール相談	×	
訪問支援	×	
外出同行	×	
居場所提供	×	
共同生活	○	短期合宿を年に数回実施
職場体験	○	個人の状況に合わせて期間や頻度を設定
職場訪問	○	
定着支援	○	就職後も卒業生の交流会・情報交換会を年4回実施
親の会・家族会	○	利用者との交流会、講座等を基本的に隔月で実施

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	有（利用開始時に利用規約やルールについての取決めの書面を交わす）
個人記録の有無 個人情報取扱	個人記録：有 利用開始時に個人情報の取り扱いについて取決めの書面を交わす
スタッフの研修	法人としてキャリアコンサルタント養成講座を開催する他、月1度の研修及び、日々の業務の中で指導を実施している
虐待等防止への取組	服務規定として虐待、体罰等があった場合は懲戒処分とする。また、スタッフには抜き打ちで利用者アンケートを実施している
通信・面会の制限	—
苦情への対応	苦情があればスタッフが話を聞き、協議の上、誠意をもって対応



特定非営利活動法人ライフステーション・あいち

【住 所】	〒462-0845 名古屋市北区柳原四丁目 2-2
【電 話】	052-912-2311
【F A X】	052-912-2316
【ホームページ】	http://life.2-d.jp/
【E-mail】	life-station@sf.commfajp
【交通機関】	地下鉄名城線：名城公園駅 2 番出口から徒歩 7 分 名鉄瀬戸線：東大手駅から北へ徒歩 6 分

団体紹介

対象者	ひきこもり・ニートの当事者及びその家族
利用時間	電話相談 月～金曜日の 10 時～17 時 施設利用 月～金曜日の 10 時～15 時
スタッフ構成	責任者（理事長）、支援員 2 人
利用状況	1 月の利用者数 3 人
支援方針 活動内容	<p>本法人は、個別に抱える事情や取り巻く環境が異なっている若者に対して、個人を大切にされた支援を心がけています。また、本人が自身の能力を高めることによって、自立可能な条件を身につけるよう、必要に応じて段階的に若者が人と触れ合うことや社会と接する場を、その若者の条件に合わせて提供し、側面から支援しています。</p> <p>側面から行う支援とは、本法人の特徴でもある「若者主体の取り組みと各種教室や助け合い活動による多世代の交流」、「地元商店街をはじめとする様々な地域活動への参加と協働」、「居場所での同世代内の交流」といった『経験や体験のできる場』を若者自身のニーズに合わせて創出することです。</p> <p>作業で安全な無農薬・有機栽培野菜の生産、生産した野菜の加工から販売までの第 6 次産業化を追求しています。また、地域と連携した仕事体験、惣菜・お菓子・ランチの作成、カフェでの接客、地域の助け合い活動などを用意し、個人の適正や希望に合わせた就労体験を行うことができるように支援しています。なお、沖縄石垣島にあるライフステーション・ハウスを基地にした就労体験も行うことができます。</p>
利用料	無料

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	相談者の自立を基本に、問題点を解消することを前提にに応じていきます
電話相談	○	上記と同様の相談を行っていますが、極力面接相談をお勧めします
メール相談	○	電話相談と同様に行いますが、極力面接相談をお勧めします
訪問支援	○	来所できない方にはご自宅等に訪問し、面接相談を行います
外出同行	○	
居場所提供	○	人・地域などとの繋がりを通じて社会性を身につける場を提供します
共同生活	○	
職場体験	○	利用者の希望に応じて、ハローワークなどを通じて実施します
職場訪問	○	利用者の希望、ハローワーク・行政などの紹介に応じて実施します
親の会・家族会	△	ご希望や必要に応じて実施します

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	無
個人記録の有無 個人情報取扱	個人記録：有 個人情報保護マニュアルを策定し適正に取り扱っています
スタッフの研修	行政などが行う研修に参加しスタッフの資質向上に努めています
虐待等防止への取組	スタッフミーティングなどを通じて防止への取組を徹底しています
通信・面会の制限	—
苦情への対応	責任者を中心にスタッフ全員が対応しています



特定非営利活動法人こころとまなびとっとこむ

【住 所】 〒453-0015 名古屋市中西区椿町 12-7
【電 話】 052-452-1136
【F A X】 052-453-5188
【ホームページ】 <http://www.kokomana.jp>
【E-mail】 info@kokomana.jp
【交通機関】 JR 名古屋駅新幹線口より徒歩 5 分

団体紹介

対象者	不登校の小学生、中学生、高校生とその保護者
利用時間	9時から18時（月～土） Web スクール運営（月・火・木・金）、親の会「スタ活 Cafe」13:00～16:00 （各週土曜日）
スタッフ構成	常勤スタッフ 2 名。大学生や一般、KTC おおぞら高等学院（支援してくれている通信制サポート校）の先生がボランティアとして関わってくれている。
利用状況	不登校・ひきこもり相談会や講演会には 30 名から 60 名程の保護者が参加している。 中学生対象の Web スクールは入室や通室することで在籍校の校長の判断により出席扱いとなる。地域ボランティアエリアコンシェルジュ養成講座を実施し、現在 10 名が登録している。
支援方針 活動内容	<p>この法人は、何らかの事由により本人が必要と考えている教育を修めていない青少年等に対して、進路相談に応じ、教育機関の紹介、教育情報の提供に関する事業を行うとともに、Web スクールの運営を行い、カウンセリングを必要とするものに対してはカウンセリング等とおして心理支援をする事業を行い、青少年の健全な育成に寄与することを目的とする。</p> <p>不登校で悩む保護者のフリースペースや親の会を実施している。</p> <p>困難を抱える子ども・若者とその保護者には情報が届かず、孤立と孤独を抱えている。課題は単一の支援機関、団体では限界があることである。また、困難を抱える子ども・若者とその保護者は、どこに相談したらよいかかわからず、支援側にも横の関係ができていないことである。そこで、お互いが理解し信頼できる関係を構築し紹介し合えるネットワークづくりと、行政と民間が協働していく必要がある。ネットワークと居場所づくりを行うことで、悩み、孤立している人に情報を届け、安心できる地域づくりを通して、不安感と孤独感を軽減させたい。</p>
利用料	相談会、講演会、不登校の親の会など無料で実施している。 Web スクール入会金 10,000 円、月会費 42,000 円（ベースプラン）、15,000 円（ライトプラン）、3,000 円（管理費）

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	電話・メールで予約を受け、来所または各地で行う相談会にて実施
電話相談	○	月曜日から土曜日の9時30分から18時00分まで受付
メール相談	○	基本的には電話又は面接相談のために状況を確認する
訪問支援	△	相談内容を確認の上、希望される場合は実施
外出同行	×	
居場所提供	○	中学生対象のフリースクールを開室。小学生（6年）の受入れも可能
共同生活	×	
職場体験	×	
職場訪問	×	
親の会・家族会	○	「子どもの不登校に悩む家族の方のためのフリースペース」を不定期開催。参加費は無料

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	有
個人記録の有無 個人情報取扱	個人記録：有（日報、状況表などを元に毎月活動報告書を作成） 個人情報の取り扱いについては個人情報保護法に基づき厳重に保管
スタッフの研修	市や県の研修に積極的に参加し、また組織内の研修を実施
虐待等防止への取組	暴力・暴言の完全否定が支援の基本理念。子どもとの対応時、密室にしないのが基本だが、やむを得ない場合は複数のスタッフで対応
通信・面会の制限	—
苦情への対応	充分にお話しを聞き、誠実な対応を心がけている。適切な対応ができる様に丁寧な報告連絡相談を通してスタッフ間の情報共有を行う

特定非営利活動法人オレンジの会

【住 所】	〒453-0014 名古屋市東区則武 1-7-15 ダイソー18号館ビル101
【電 話】	052-452-2536
【F A X】	052-452-2536
【ホームページ】	http://www.orange-net.info/nagoya
【E-mail】	nagoya@orange-net.info
【交通機関】	JR名古屋駅西口より徒歩5分

団体紹介

施設名	家族相談会：RITAの会 地域活動支援事業：交流広場ライフアート B型：NOAH、LAVITA
対象者	ひきこもり傾向のある本人とその家族
利用時間	RITAの会 水・土曜日 13:00～15:00 交流広場ライフアート 祝日を除く 月・火・木・金 10:30～17:30
スタッフ構成	家族相談会支援員4名（社会福祉士等） ピアサポーター2名
利用状況	RITAの会：参加人数7～15名/回 交流広場ライフアート：参加人数10～20名/日 B型：17～20名/日
支援方針 活動内容	◎基本方針 社会的ひきこもりの若者とその家族に対して支援活動を行うことにより、次世代を担う若者たちが相互に理解し合いながら生きる社会の実現を目指している。 ◎活動内容 家族会「RITAの会」は個別相談、グループカウンセリング、勉強会などを行っている。 交流広場ライフアートでは午前中は内職作業を実施（出来高払）。昼からは居場所として開放し、事業所内外でレクリエーション活動を行っている。 就労継続支援B型（NOAH、LAVITA）では、訓練等給付受給者証を給付したうえで、より仕事をしたり人のいる場所で無理なく活動したいという方が通所している。共通作業の計内職作業（ラベルシール貼り、部品組立）以外では、NOAH…施設外（データ入力、ビル清掃、施設のリネン洗濯、製菓材料工場）、LAVITA…テイクアウトミートパイ専門店調理接客、施設外（喫茶、軽作業、グッズ製造）等がある。時給は作業によって異なり、200～900円。
利用料	交流広場ライフアート：無料（レクリエーション等の交通費は自己負担） RITAの会：通常3,000円/月でどのプログラムにも参加可能 初回面談、体験参加2回まで無料

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	要予約
電話相談	△	登録済利用者、家族会員のみ行うが、基本は面接相談とする
メール相談	△	何らかの理由により、事業所に来られない場合に行う
訪問支援	○	家族面接相談やカウンセリングを踏まえ状況次第で行う
外出同行	○	要望に応じて行う。行先に応じて交通費実費が必要
居場所提供	○	登録済利用者であればだれでも利用可能
共同生活	×	
職場体験	○	複数有り
職場訪問	○	状況や希望に応じて行う
親の会・家族会	○	毎週水・土曜（13時～15時）開催、不定期で勉強会も開催

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

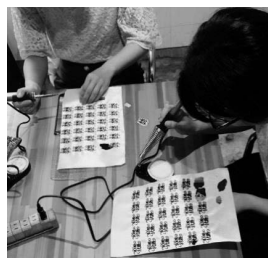
項目	内容
利用時の契約書の有無	有
個人記録の有無 個人情報取扱	個人記録：有 事務室内の鍵付き棚にて保管している
スタッフの研修	市・県主催の研修会に参加、組織内研修の実施、職員の資格取得
虐待等防止への取組	職員が常駐し、利用者間トラブルを未然に防ぐように努めている
通信・面会の制限	基本的になし
苦情への対応	苦情処理窓口担当を配置している



ミートパイ店舗



製粉工場施設外作業



ワッペン製造

ユー・キャン東海

【住 所】 〒453-0812 名古屋市中村区西米野町 1-10
【電 話】 090-2779-7304 （受付時間 10:00～22:00）
【F A X】 052-441-7107
【ホームページ】 —
【E-mail】 marilyn.monrow-1953@ezweb.ne.jp
【交通機関】 地下鉄桜通線「中村区役所」徒歩 6 分

団体紹介

対 象 者	小学生から 50 歳代までの不登校・ひきこもり・ニート
利用時間	10 時～18 時
スタッフ構成	男性 1 名（教師経験あり・適応指導教室相談員経験あり）
利用状況	現在は 10 代後半から 30 代前半の方が利用
支援方針 活動内容	ももとは不登校の子どもの支援をしていたが、ひきこもり・ニート等にも支援活動が広がってきた。利用者と支援者、支援者と支援者の「ゆるやかなつながり」を大切にしている。何かを強制されることが苦手な利用者が多いため、留意している。
利 用 料	相談料 1 回 5,000 円（1 時間）※初回無料

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	事務所内の部屋を使用。1回 5,000円（1時間）
電話相談	○	基本的には面接相談が主体
メール相談	×	
訪問支援	○	状況に応じて訪問もする。1回 5,000円（＋交通費実費）
外出同行	○	他の居場所等への同行は可能。1回 5,000円（＋交通費実費）
居場所提供	×	
共同生活	×	
職場体験	○	数ヶ所の事業所と連携。スタッフ同伴の場合は1回 5,000円（＋交通費実費）
職場訪問	○	1回 5,000円（＋交通費実費）
親の会・家族会	×	

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	無
個人記録の有無 個人情報取扱	個人記録：無
スタッフの研修	社会福祉協議会等の研修や名古屋市自立支援団体連絡協議会（青少年きずなネット）等に参加し、勉強している
虐待等防止への取組	傾聴に徹する姿勢を貫く。強制はしない。必要最低限の声掛けはするが、無理強いはしない
通信・面会の制限	—
苦情への対応	初回相談時から傾聴に徹し、早急に結論を出さないようにしているが、特に苦情相談窓口を設けての対応はしていない

特定非営利活動法人社会教育ネット

【住 所】 〒460-0003 名古屋市中区錦一丁目 20-8カーニープレイス名古屋伏見 4F
【電 話】 052-203-1450
【F A X】 052-231-3284
【ホームページ】 <http://www.nposkn.org/>
【E-mail】 growrich1908@gmail.com
【交通機関】 地下鉄「伏見駅」9番出口より徒歩1分 セブンイレブン入居ビル4階

団体紹介

対 象 者

40歳未満の若年者、再就職を目指す求職者、仕事と家庭の両立を図る女性

利用時間

9時～18時

スタッフ構成

産業カウンセラー3名、キャリアコンサルタント10名、社会福祉士2名

利用状況

毎週1日～2日、午前/午後

支援方針
活動内容

ひきこもり、ニートなど就労に悩む若年者、中高年の再就職、女性の自立と就労など、キャリア形成支援者として総合的に支援します。個別面談、グループワーク、ジョブトレーニング、職業訓練、居場所支援、保護者会など、就労支援プログラムをもとに相談者の主訴を共感的に理解し、自己決定できるようにします。

当団体は、キャリアコンサルタント養成講座を開講し、キャリアコンサルティングの理論と実践をしております。また、愛知・岐阜・三重・滋賀・奈良労働局などにおける就職支援セミナーを担当しており、就労支援に係る実務経験と豊富な実績を有しております。過去10年間にわたり、相談者786名、就労者289名を数えています。

利 用 料

相談料 3,000円

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	個別カウンセリング1回1時間、当団体の面談室で実施している
電話相談	○	フリーダイヤルを設置し、相談に対応している
メール相談	○	24時間対応可能、メールで応答する
訪問支援	○	交通費等は実費、相談者の自宅等に訪問している
外出同行	○	相談者の要望に応じ、同行する
居場所提供	○	定期的に実施している
共同生活	×	
職場体験	○	企業等と連携し、実施している
職場訪問	○	企業等と連携し、実施している
親の会・家族会	○	毎月1回定期的に実施している

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	無（口頭で説明している）
個人記録の有無 個人情報取扱	個人記録：有 相談シートに記入する
スタッフの研修	定期的を実施、スーパービジョンを行っている
虐待等防止への取組	必要に応じて実施する
通信・面会の制限	—
苦情への対応	事務局で対応する



特定非営利活動法人コアカウンセリング支援協会

【住 所】 〒466-0033 名古屋市昭和区台町 1-2-1 レスポールコアビル1階
【電 話】 052-872-0287
【F A X】 052-799-7209
【ホームページ】 <http://www.shinri.or.jp/>
【E-mail】 info@shinri.or.jp
【交通機関】 地下鉄鶴舞線「荒畑駅」3番出口から南へ徒歩約1分
地下鉄桜通線「御器所駅」4番または5番出口から東へ徒歩約7分

団体紹介

対象者	15～60歳の方で、ニート・ひきこもり、不登校、メンタル不調で悩んでおられる方
利用時間	月～金：10時～18時 土：10時～15時 ※日曜・祝日・年末年始は休み
スタッフ構成	常勤1名 非常勤5名 公認心理師2名、臨床心理士1名、精神保健福祉士1名、産業カウンセラー5名、キャリアカウンセラー2名、事務員1名、その他、コアカウンセラー約100名が必要に応じて支援します
利用状況	ひきこもりに限らず、あらゆる心の問題に対してカウンセリングを行っています。ひきこもりに関しては、家族からの相談も多いです。個室で1対1の心理カウンセリングを行っており、集団が苦手な方や長年対人関係で悩んできた方のご利用があります
支援方針 活動内容	企業、家庭、学校、福祉施設、その他地域社会において、円滑な人間関係の構築のために、カウンセリング原理を用いて、心理的問題解決や人間的成長などの社会教育を行い、健康で安心して暮らせる、生きがいのある社会を目指しています。カウンセリングご利用者に対して、必要に応じて心理検査等を行います。また、提携医療機関や他の支援団体との連携やリファーマーも行っていきます。1対1の心理カウンセリングの他に、地方自治体や学校関係、企業、病院、福祉関係施設を対象に、メンタルヘルスやコミュニケーションスキルアップ、ストレスマネジメントなど、心の健康の維持、向上や円滑な人間関係構築のための心理学講座、講演会、研修会を実施しております。担い手となる心理カウンセラー育成事業にも力を入れています。
利用料	1回50分 7,000円＋消費税 ※料金が低額になる（1回あたり約5,800円税抜）チケットもあります。 ☆カウンセリングチケット⇒6枚つづり 35,000円＋消費税

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	
電話相談	×	
メール相談	×	
訪問支援	×	
外出同行	×	
居場所提供	○	自助グループ（大人の発達障害・ニート・フリーター、うつ病）
共同生活	×	
職場体験	×	
職場訪問	×	
親の会・家族会	×	

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	面接相談申込票に記入し、口頭で説明
個人記録の有無 個人情報の取扱	個人記録：有 法令に基づく開示請求や、正当な理由のある場合を除き、事前に本人の同意を得ることなく、個人情報を第三者に開示・提供しない。個人情報の漏えい、滅失、毀損等を防止するために、十分な安全保護に努め、また、個人情報を正確に、また最新のものに保つよう、お預かりした個人情報の適切な管理を実施
スタッフの研修	心理カウンセラーとしての能力維持・向上訓練を年に最低12時間以上実施（心理学講座、実践トレーニング、事例検討など）
虐待等防止への取組	職員の研修において、虐待防止に関するテーマも実施
通信・面会の制限	—
苦情への対応	苦情窓口担当者を設置。法的な内容に対しては顧問弁護士に相談



ま な び 場

【住 所】 〒466-0833 名古屋市昭和区隼人町 7-3
【電 話】 052-835-6266
【F A X】 052-832-1208
【ホームページ】 <http://manabiba.sakura.ne.jp>
【E-mail】 manabiba2@gmail.com
【交通機関】 地下鉄鶴舞線「いりなか」徒歩2分

団体紹介

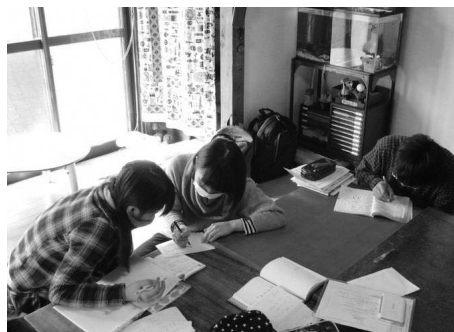
対 象 者	不登校の人、学校以外の居場所を求めている人など
利用時間	利用時間 月 15時～19時 火～金 9時30分～14時30分／17時～19時
スタッフ構成	専任スタッフ 1名 ボランティアスタッフ 2～3名
利用状況	中学生～20歳前後 1日の利用者 5～10名
支援方針 活動内容	◎子ども同士、子どもとスタッフとの対話を大切にしている。 ◎少人数の異年齢の子ども・若者が一緒に過ごす中で、安心感や刺激を得る場を目指している。 ◎学習は、本人の意思やペースを尊重しつつ、支援する。
利 用 料	10,000円～30,000円／月（利用時間による）

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	相談は随時対応している
電話相談	×	
メール相談	×	
訪問支援	×	
外出同行	×	
居場所提供	○	フリースクールの運営をしている
共同生活	×	
職場体験	×	
職場訪問	×	
親の会・家族会	×	親の相談には随時対応している

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	無
個人記録の有無 個人情報取扱	個人記録：有 来所者の個人情報は口外を禁止し、秘密を保持している
スタッフの研修	スタッフ間の話しあいを適宜実施
虐待等防止への取組	—
通信・面会の制限	—
苦情への対応	—



フレンドシップなでしこ(NPO 法人なでしこの会)

【住 所】	〒467-0825 名古屋市瑞穂区柳ヶ枝 1-22-7
【電 話】	052-882-1119
【F A X】	052-882-1119
【ホームページ】	http://ndsk2012.sakura.ne.jp/
【E-mail】	space-friendship@chorus.ocn.ne.jp
【交通機関】	名鉄「堀田」徒歩 5 分 地下鉄名城線「堀田」徒歩 10 分

団体紹介

対象者	主に不登校・ひきこもりに悩む本人とその家族（年齢・性別問わず）
利用時間	火・水・金（祝日・年末年始を除く） 13 時～17 時 月に一度、土曜日にも利用できます。HP 等で御確認下さい。
スタッフ構成	親の役員・運営委員（11 名） （元教員・KHJ ピアサポーターなど） 顧問：竹中哲夫先生（日本福祉大学名誉教授）
利用状況	会員は約 90 家族、会員のうち本人は 20 代から 50 代、平均年齢は 37 歳。
支援方針 活動内容	<p>なでしこの会は、社会的ひきこもりを持つ家族、当事者の会です。2001 年に全国ひきこもり家族会連合会（KHJ）の支部として結成されました。本人や家族の自己決定、同意を尊重し、ピア（親や当事者）サポート支援を行っています。</p> <ul style="list-style-type: none">・会報発行（月 1 度）季節ごとのイベント・月例会（毎月第 3 日曜日）外部講師（大学教員、行政、民間支援団体）の講演、後半はグループワーク（親同士の体験交流）を行っています。・訪問サポート 家庭への訪問・同行支援など。・居場所（フレンドシップなでしこ） 本人の方は、トランプ、ゲーム、簡単なスポーツなどで自由に過ごして頂きます。絵手紙や PC 初歩、会報発送作業などのプログラムもあります。 親の方には、「親の語ろう会」、「女子会（母親の会）」、「個別相談」があります。個別相談は予約が必要です。・阿久比町、一宮市でも居場所を開いています。・ひきこもり地域支援センターや精神保健福祉センター、保健センター、民間支援団体と連携して支援に取り組んでいます。
利用料	月例会：会員 500 円、会員外 1,000 円 個別相談は、県のピアサポート事業を委託しており、無料で利用できます。

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	要電話予約
電話相談	×	
メール相談	×	
訪問支援	△	
外出同行	○	
居場所提供	○	本人（火・水） 親・家族（金・土）
共同生活	×	
職場体験	×	
職場訪問	×	
親の会・家族会	○	月例会を毎月第3日曜に開催。専門家・体験者などの講演会、親同士の話し合い（グループワーク）を実施している

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	有（入会申込書の提出が必要）
個人記録の有無 個人情報取扱	個人記録：有 随時記録している
スタッフの研修	顧問の竹中先生による研修の他、随時外部講師による研修を実施
虐待等防止への取組	オープンな空間の確保、苦情解決規程の整備
通信・面会の制限	—
苦情への対応	苦情解決規程により対応

特定非営利活動法人まちかどサポートセンター

【住 所】	〒455-0036 名古屋市港区浜一丁目3-16 藤田ビル中2階 (地域活動支援センターかもめくらぶ)
【電 話】	052-661-0390
【F A X】	052-661-0390
【ホームページ】	http://www.kamosuzu.npo-jp.net
【E-mail】	kamome@y7.dion.ne.jp
【交通機関】	地下鉄名港線「築地口」3番出口より西へ徒歩1分

団体紹介

対象者	家族相談会：ひきこもりや不登校のご家族を対象とした家族相談会。
利用時間	家族相談会：月1回土曜又は日曜・祝日 14時30分～17時 (相談時間は14時30分～16時30分)
スタッフ構成	家族相談会：非常勤相談員4名(臨床心理士、社会福祉士、精神保健福祉士)
利用状況	家族相談会：母親の参加が多い。参加人数は4～6名程/回
支援方針 活動内容	<p>特定非営利活動法人まちかどサポートセンターは、市民による非営利団体として「だれもが共に安心して生活できる地域社会の確立」を目指して、名古屋市港区に、平成13年4月に精神障害のある方を対象とした小規模作業所「NPOかもめくらぶ」(現・地域活動支援センター[I型]かもめくらぶ)、平成15年7月より2つめの小規模作業所「NPOすずめくらぶ」(現・就労継続支援B型事業)を開設した。これらの施設を運営すると共に、グループホームの運営や「ひきこもり・不登校家族相談会」、市民を対象とした「かもめ食堂」を開催している。</p> <p>平成26年4月より(社福)名古屋ライトハウスとのコンソーシアムにより、港区障害者基幹相談支援センターを運営すると共に、「NPOかもめくらぶ」を改組し、「地域活動支援センターかもめくらぶ」を運営している。それに伴い、「ひきこもり・不登校家族相談会」は港区障害者基幹相談支援センターの事業となった。いずれも開催場所は地域活動支援センターかもめくらぶで実施している。</p>
利用料	無料

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	月に1回ひきこもり支援の経験豊かな相談員を招き、家族相談会を実施
電話相談	△	場合によって行っている
メール相談	×	
訪問支援	△	他の事業所と連携して行っている
外出同行	×	
居場所提供	×	
共同生活	×	
職場体験	×	
職場訪問	×	
親の会・家族会	△	家族相談会にて、相談員による面接相談の他、家族が集まって思いを語る場を設けている

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	無
個人記録の有無 個人情報取扱	個人記録：有 データを施錠して保管
スタッフの研修	随時研修会等へ参加
虐待等防止への取組	研修にて実施
通信・面会の制限	—
苦情への対応	港区障害者基幹相談支援センターの規定にて対応



一般社団法人日本福祉協議機構 自立支援寮ハーフウェイハウス

【住 所】	〒468-0047 名古屋市天白区井の森町 232-1 アイコービル 5F(本部)
【電 話】	052-715-9666
【F A X】	052-715-9667
【ホームページ】	http://www.n-fukushi.jp
【E-mail】	info@n-fukushi.jp
【交通機関】	名古屋市営地下鉄 桜通線「野並」より 徒歩 5分

団体紹介

対象者	年齢・性別を問わず、ひきこもり、不登校、非行を経験してきた者とその家族。 入居は男性のみとし、女性は相談のみ対応可能。
利用時間	24 時間対応
スタッフ構成	日中及び夜間常駐スタッフ 日中：1～2 名、夜間：1 名 職業支援スタッフ 常勤：1 名、非常勤 1 名
利用状況	10～40 代の 20 名程度が登録。男：女＝7：3 ハーフウェイハウスは男性 2 名（10～20 代）が入寮中。※定員 4 名
支援方針 活動内容	<p>自立支援寮「ハーフウェイハウス」では、ニート・ひきこもり・不登校・非行などを経験してきた子どもたちなどが、指導員たちと共同生活し、個人の成長や社会参加、就職と夢へのサポートなど自立に向けた活動を行っています。</p> <p>その他、当法人では障がい児・障がい者支援（放課後等デイサービス/就労継続支援 B 型など）や高齢者支援（高齢者デイサービス）、相談支援事業を行っています。</p> <p>【ご相談の流れ】※まずはお電話にてご相談ください。</p> <ul style="list-style-type: none">事前相談（ご本人様、保護者様） 所要時間：1～2 時間程度↓施設見学 所要時間：15～30 分程度↓体験利用 所要時間：1 週間程度↓支援開始 支援期間：6 か月ごとの更新 ※支援の状況に応じて期間延長も可能です。
利用料	入寮費 25,000 円/月（食費・光熱費等の諸経費は別途負担）

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	ご本人及びご家族の方と一緒に面談をします。(相談料：無料)
電話相談	○	事前にお電話にて、面談日程を調整させていただきます。
メール相談	○	メールにて、ご本人から直接ご相談いただくケースも増えています。
訪問支援	○	ご自宅または施設等へ当スタッフが伺います。(訪問料：無料)
外出同行	○	当スタッフが同行いたします。原則無料。
居場所提供	○	10代の利用者へは、当スタッフによる学習支援を実施。
共同生活	○	6ヶ月ごとに経過観察を実施し、利用継続に関する面談をします。
職場体験	○	弊社が運営する就労継続支援B型事業所にて就労体験可能。
職場訪問	○	就労体験をしている事業所へ当スタッフが訪問します。
親の会・家族会	○	不定期開催(年1~2回)引きこもりや非行に関する相談が多いです。

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	有(ご本人が記入できない場合、保護者様による記入要。)
個人記録の有無 個人情報の取扱	有(ご契約時に、個人情報の取り扱いに関する同意書への記入要。)
スタッフの研修	入寮者や相談者への今後の方針の検討を月1回実施。
虐待等防止への取組	対応マニュアルを作成しています。
通信・面会の制限	制限なし。
苦情への対応	【苦情受付担当窓口】：濱野 剣 TEL:052-715-9666



めいとう児童デイサービス ソレイユ

【住 所】	〒465-0081 愛知県名古屋市名東区高間町 33 ANSIX BLD1 階
【電 話】	052-709-2727
【F A X】	052-709-2728
【ホームページ】	http://meitou-soleil.com/
【E-mail】	meitou.soleil.71@gmail.com
【交通機関】	地下鉄 星ヶ丘駅から徒歩 10 分

団体紹介

対 象 者	3 歳から 18 歳まで 通所受給者証をおもちの方。
利用時間	10 時～19 時 月～土
スタッフ構成	常勤者 5 名 非常勤者 5 名
利用状況	登録利用者 33 名(2020 年 7 月現在)
支援方針 活動内容	<p>めいとう児童デイサービス ソレイユでは、3 歳～18 歳の発達障害等のあるお子様をお預かりし、ABA(応用行動分析)に始まり、水泳・工作教室、学習、外出レクリエーションなどを通して社会性・コミュニケーション能力向上、自立のお手伝いをします。</p> <p>弊所のスタッフは個性派揃いですので、一度見学にいらしてください。</p>
利 用 料	ご利用料は、放課後等デイサービス事業の法定利用料に準じています。

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	無料で行っております。
電話相談	○	日曜日以外対応しております。(10:00~19:00)
メール相談	○	日曜日以外対応しております。
訪問支援	○	ひきこもっている子供と直接会い、会話をしています。
外出同行	○	名東区にある公園や、名古屋市内の博物館、市営プール等、様々な場所に行っております。
居場所提供	○	児童発達支援・放課後等デイサービスとして提供します。
共同生活	×	
職場体験	△	ご本人のご希望があれば実施します。
職場訪問	△	ご本人のご希望があれば実施します。
親の会・家族会	○	障がいをもつ子の親の会に毎月参加しております。

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	有
個人記録の有無 個人情報取扱	有
スタッフの研修	可能な限り行政の主催する研修会等に参加しています
虐待等防止への取組	有
通信・面会の制限	無
苦情への対応	有



みつ屋

【住 所】 〒468-0072 名古屋市天白区大坪 2-1402 サントピアヤゴト 302
【電 話】 090-8949-2554
【F A X】 —
【ホームページ】 <http://mitsuya758.wix.com/mysite>
【E-mail】 mitsuya758@gmail.com
【交通機関】 地下鉄鶴舞線 塩釜口 徒歩 8 分

団体紹介

対象者	5歳以上であれば特に年齢制限はない。不登校・ひきこもり等生きづらさを感じている人であれば誰でも利用可。保護者からの相談も受け付けています。
利用時間	来所相談、訪問相談、メンタルフレンド 10:00～18:00 (定休日 火曜日・金曜日)
スタッフ構成	代表 1名
利用状況	10代3名 20代4名 30代3名 40代4名 (2019年7月) 精神科心療内科に通院している方、発達障害のある方の相談も受けています。
支援方針 活動内容	<p>日常の中で、人とのつながりや居場所を大切にしていきたいと思って始めました。ひきこもりに限らず、生きづらさを感じている人のサポートをすることを目的としています。</p> <p>◎メンタルフレンド ご本人の自宅に訪問し、遊んだり、話をしたり、音楽を聴いたりなど、余暇の時間をともに過ごす活動です。</p> <p>◎相談 訪問相談、来所相談を実施しています。また、月に1回NPO法人まちかどサポートセンター（港区）でも相談を受けています。</p>
利用料	来所相談 1時間 2,000円 訪問相談 1時間 2,000円+交通費 メンタルフレンド 1回 3,000円

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	来所もしくは訪問にて相談を受けている
電話相談	×	
メール相談	×	
訪問支援	○	基本的にはスタッフ 1 人で訪問。
外出同行	○	希望があれば対応可能
居場所提供	×	
共同生活	×	
職場体験	×	
職場訪問	×	
親の会・家族会		千種保健センターで発達障害のある方の家族の集い 港区障害者基幹支援センター、大府市子ども若者支援にて不登校、ひきこもり家族会

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	有（口頭で説明をしたうえで、書面を渡している）
個人記録の有無 個人情報取扱	個人記録：有 活動で知り得た情報に関して、厳重に保管し、課題の解決にのみ使用。また、他機関・他団体との連携が必要な場合を除き、その情報の共有は行わない。
スタッフの研修	—
虐待等防止への取組	スタッフの研修時に禁止事項を伝えている
通信・面会の制限	—
苦情への対応	何かあれば代表に連絡する

あいのまま(ひきこもりの親の会)

【住 所】	〒468-0015 名古屋市天白区原一丁目 301 原ターミナルビル 3F 天白区在宅サービスセンター
【代表者名】	三俣 広明
【電 話】	090-3150-6319(携帯) 052-804-3369(固定)
【F A X】	052-802-1940
【E-mail】	mitsumata@docomo.ne.jp
【交通機関】	地下鉄鶴舞線「原」徒歩すぐ

団体紹介

対象者	ひきこもりの親御さん（本人の意志があれば本人だけで。）
利用時間	親御さんと週に1回1時間の【傾聴】を、親御さんの住所以外の区の行政機関のフリースペースで行っています。（同じ区ですと、知り合いに会う可能性が有る為です。）
スタッフ構成	代表者のみ
利用状況	月曜日～土曜日（日・祝は除く） 現在は1日に1人～2人の親御さんと【対面傾聴】を行っています。
支援方針 活動内容	「あいのまま」はひきこもりの親御さんか、本人との【対面傾聴】です。 ひきこもりのお子さんが復帰するマニュアルはありません。 10人10色、100人100色だからです。親御さんと【対面傾聴】を続けていきますと、親御さんとお子さんに変化が生まれます。【グループ傾聴】は、代表者が、必要と感じた時に開きます。 【対面傾聴】は、話し手と聞き手があり、聞き手は守秘義務を順守しますので、話し手は100%話せます。【グループ傾聴】ですと、みなさんが見えますので、話し手自身が話せるハードルを作り、50%～70%位しか話せませんので、効果が薄いです。 【傾聴とは】私が聞きたい事を口で聞くのではなく、相手が話したい事を私が、耳と心で真剣に聴く事です。 勇気がいると思いますが、まずは【連絡】して下さい。
利用料	無料

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	
電話相談	○	
メール相談	×	
訪問支援	△	家庭訪問はしていないが、相談者の希望する、近隣の公共施設のフリースペース等に訪問しています
外出同行	×	
居場所提供	×	
共同生活	×	
職場体験	△	本人が希望する時は同行します。
職場訪問	△	本人が希望する時は同行します。
親の会・家族会	○	自己紹介は匿名で行っています

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	無・ボランティア保険600円/年に加入して頂きます。
個人記録の有無 個人情報取扱	個人記録：無
スタッフの研修	代表者自身が3週間に1回、傾聴の研修を継続して受けている
虐待等防止への取組	—
通信・面会の制限	—
苦情への対応	—

総合学習塾ソーシャルスクールつなぐ(NPO 法人ファンタジスタ)

【住 所】	〒452-0822 名古屋市西区中小田井 5-17 ごっつおやホール（本部）
【電 話】	052-502-6177
【F A X】	052-938-5685
【ホームページ】	https://shiawase-tsunagu.com
【E-mail】	info@shiawase-tsunagu.com
【交通機関】	名鉄犬山線「中小田井駅」下車スグ／地下鉄鶴舞線「上小田井駅」下車 徒歩 10 分

団体紹介

対象者	発達障害・精神障害・不登校・ひきこもり・ニート等の子どもから大人まで。 及びその家族等。
利用時間	月曜～日曜 10 時～20 時（不定休）
スタッフ構成	学習等支援（指導）員 8 名
利用状況	学習等支援（指導）コース全体：1 日平均 20 人前後。 年齢 14 歳～70 歳代（家族コース含む）。
支援方針 活動内容	<ul style="list-style-type: none">● 上記対象者の一人ひとりが抱えている悩み事や困り事(エピソード)を、着実に改善・解決へと導きます。● <u>当スクールの最大の特長</u>は、学習等支援（指導）員の豊かな感性と柔軟性、高い専門性と支援（指導）力に裏打ちされた『いつでも・誰にでも丁寧・的確・具体的な学習等支援（指導）の多様さ』にあります。塾生一人ひとりの「確かな安定・成長」と「当スクールへの評価」がそれを証しています。● <u>当スクールの学習等支援（指導）</u>は全 10 コースあります。 小学生～高校生の年齢層を対象とした①教科学習コース、②進学コース、③ソーシャルスキルトレーニングコース、不登校児童・生徒（その傾向を含む）を対象とした④学校復帰支援コース、全年齢層を対象とした⑤高認試験受験コース、「自分らしく働きたい」を叶える⑥職業訓練コースなどがあります。● <u>当スクールの教室</u>は名古屋と志摩（三重県）にあります。塾生間交流や遊びも適時効果的に行なわれ、塾生一人ひとりの「確かな安定・成長」の重要な促進要因となっています。● <u>自宅から出られない又はお住まいが遠方等により通学が困難な場合は</u>、「通信コース」（インターネットによる学習等支援(指導)）があります。
利用料	学習等支援(指導)にかかる費用は、選択されるコース、一人ひとりの学力、特性、事情、状況等により異なります。費用負担の一部または全部が免除される福祉制度もあります。詳しくはお問い合わせください。

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	要予約。初回無料。安心してお話していただける開放的な空間づくり、雰囲気づくり、関係づくりに努めています。
電話相談	○	10時～20時を基本に随時対応。予約により時間外対応も行なっています。
メール相談	○	面接や電話による相談が困難な場合に随時対応しています。
訪問支援	○	本人又は家族の要望に基づき効果的に行なっています。
外出同行	○	単独での外出が困難な場合に行なっています。要予約。実例として、散歩、買物、公共交通機関の利用・移動、登下校、診察、受験、下見、見学など。
居場所提供	○	塾生登録期間中は自由に利用可能。塾生修了後は予約制。
共同生活	○	完全個室。「居住型」と「合宿型」があります。「居住型」は福祉制度の利用可。
職場体験	○	興味・関心のある分野・業界・業種・職種の体験・見学・訪問ができます。
職場訪問	○	同
親の会・家族会	○	塾生の家族が中心の「後援会」があります。勉強会・情報交換を定期的に実施。

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	有。入塾申し込みの際丁寧に説明しています。
個人記録の有無 個人情報の取扱	有。個人情報の取り扱いに関する事項を丁寧に相互確認しています。
スタッフの研修	内部研修と外部研修を随時・効果的に実施。
虐待等防止への取組	「虐待等防止」に関する理解の徹底を、塾生、職員それぞれを対象に実施。
通信・面会の制限	原則自由。ただし、塾生の生活の安定、および精神・心理的な安定に反する相手との通信・面会は、双方合意の上、一定の制限を加える場合があります。
苦情への対応	学習等支援（指導）員が概要を聴き取り、スクール代表が詳細の聴き取りと適切な対応を行うこととしています。



2 その他の相談窓口

(1) こころの健康等に関するご相談

保健センター	電話番号：下記一覧参照 受付時間：月～金 8時45分～12時 13時～17時15分 ※祝日・年末年始を除く
地域の身近な相談機関として、精神科嘱託医による「こころの健康相談日（予約制）」、「うつ病家族相談日（予約制）」を設けているほか、精神保健福祉相談員や保健師が随時こころの健康等に関する相談を行っています。	
〈各区保健センター 電話番号一覧〉	
千種保健センター ☎ 753-1981	熱田保健センター ☎ 683-9682
東保健センター ☎ 934-1217	中川保健センター ☎ 363-4461
北保健センター ☎ 917-6572	港保健センター ☎ 651-6509
西保健センター ☎ 523-4607	南保健センター ☎ 614-2812
中村保健センター ☎ 481-2294	守山保健センター ☎ 796-4633
中保健センター ☎ 265-2261	緑保健センター ☎ 891-3621
昭和保健センター ☎ 735-3962	名東保健センター ☎ 778-3112
瑞穂保健センター ☎ 837-3267	天白保健センター ☎ 807-3914

名古屋市精神保健福祉センター	電話番号：483-2095 受付時間：月～金 8時45分～17時15分 ※祝日・年末年始を除く
名古屋市内に在住または在勤（学）の方を対象に、「思春期相談」・「依存症相談」・「自死遺族相談」などの面接相談を行っています。（予約制・無料） 依存症相談窓口専用電話番号：483-3022	

名古屋市こころの健康（夜間・土日）無料相談	電話番号：962-9002（予約専用電話） 受付時間：毎日 9時00分～20時00分 ※祝日・年末年始を除く
名古屋市内に在住または在勤（学）の方で、うつ病等を疑う症状のために医療機関にかかるか迷っている方等を対象に、平日夜間や土日に精神科医、産業カウンセラー、臨床心理士による予約制の面接相談を受け付けています。（家族による相談も可）	

名古屋市発達障害者支援センターりんくす名古屋	電話番号：757-6140 受付時間：月～金 8時45分～17時15分 ※祝日・年末年始を除く
名古屋市内に在住、在勤及び在学中の発達障害のある方やその家族、支援に関わる方々からの発達障害に関する相談を受け付けています。（※発達障害の診断は行っていません）	

障害者基幹相談支援センター

電話番号：下記一覧参照

受付時間：各センターへお問合せ下さい

障害のある方が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、各種相談や情報提供などの支援を総合的に行うところです。福祉サービスの利用や、各種制度の活用への支援、生活上の困りごと、人間関係の悩みなど、障害のある方とそのご家族の様々な相談に応じています。

〈各区障害者基幹相談支援センター 電話番号一覧〉

千種区		☎ 753-3567	熱田区		☎ 678-5505
東区	本部	☎ 932-7584	中川区		☎ 354-4521
	サテライト	☎ 325-6193	港区		☎ 653-2801
北区	本部	☎ 910-3133	南区	本部	☎ 822-3001
	サテライト	☎ 508-6011		サテライト	☎ 883-9257
西区	本部	☎ 504-2102	守山区	本部	☎ 737-0221
	サテライト	☎ 528-3166		サテライト	☎ 791-2170
中村区		☎ 462-1500	緑区		☎ 892-6333
中区		☎ 253-5855	名東区		☎ 739-7524
昭和区	本部	☎ 741-8800	天白区	本部	☎ 804-8587
	サテライト	☎ 841-6677		サテライト	☎ 832-2151
瑞穂区		☎ 835-3848			

※本部・サテライトどちらでも相談可

～名古屋市外の愛知県内にお住いの方は～

各地域の保健所等でもひきこもりやこころの健康に関する相談を行っています。詳しくは、お住いの市町村を管轄する保健所もしくは愛知県精神保健福祉センターまでお問合せ下さい。

〈各保健所 電話番号一覧〉

一宮保健所	☎ 0586-72-0321	衣浦東部保健所	☎ 0566-21-9337
瀬戸保健所	☎ 0561-82-2158	西尾保健所	☎ 0563-56-5241
春日井保健所	☎ 0568-31-0750	新城保健所	☎ 0536-22-2205
江南保健所	☎ 0587-56-2157	豊川保健所	☎ 0533-86-3626
清須保健所	☎ 052-401-2100	豊橋市保健所	☎ 0532-39-9145
津島保健所	☎ 0567-26-4137	岡崎市保健所	☎ 0564-23-6715
半田保健所	☎ 0569-21-3341	豊田市保健所	☎ 0565-34-6751
知多保健所	☎ 0562-32-6211		

〈愛知県精神保健福祉センター ひきこもり専門相談〉

面接相談（予約制・無料）、電話相談を実施。受付時間は月～金（祝日・年末年始を除く）
9時～12時、13時～16時30分（☎ 052-962-3088）

(2) 子ども・若者に関するご相談

名古屋市子ども・若者総合相談センター	電話番号：961-2544 受付時間：月～土 10時～17時 ※祝日・年末年始を除く
名古屋市在住の子ども・若者（概ね39歳まで）及びその保護者の方を対象に、ニート・ひきこもり、不登校などの社会生活を営む上での様々な悩みの相談に対応しています。ひきこもりなどでセンターへ来所できない場合には、ご家庭等お会いできる場所まで訪問して相談を伺います。また、相談内容に応じて、様々な支援機関と連携して、問題解決へのお手伝いをします。※面接相談は予約制	

名古屋市中央児童相談所	電話番号：757-6111（代） 受付時間：月～金 8時45分～17時30分 ※休日・時間外の緊急連絡先 757-6112
18歳未満の子どもについてのあらゆる相談に対応しています。 【管轄区】千種・東・北・中・昭和・守山・名東	

名古屋市西部児童相談所	電話番号：365-3231 受付時間：月～金 8時45分～17時30分 ※休日・時間外の緊急連絡先 365-3252
18歳未満の子どもについてのあらゆる相談に対応しています。 【管轄区】西・中村・熱田・中川・港	

名古屋市東部児童相談所	電話番号：899-4630 受付時間：月～金 8時45分～17時30分 ※休日・時間外の緊急連絡先 899-4631
18歳未満の子どもについてのあらゆる相談に対応しています。 【管轄区】瑞穂・南・緑・天白	

子ども教育相談「ハートフレンドなごや」	電話番号：683-8222（総合相談ダイヤル） 683-6415（来所相談予約専用ダイヤル） 受付時間：下記参照
名古屋市にお住まいの幼児から高校生年齢までの子ども本人・その保護者・学校関係者等から、子どもの教育・養育上の問題に関するあらゆる内容について相談に応じています。 ◎電話相談：月～金 9時30分～19時、土 9時30分～12時 ※祝日・年末年始を除く ◎来所相談：月～金 9時30分～17時（予約制） ※祝日・年末年始を除く ◎メール相談：随時（「ハートフレンドなごや」のウェブページから相談することができます。返信までに数日かかることもあります。）	

名古屋市子ども適応相談センター （なごやフレンドリーナウ）	電話番号：521-9640（浄心・笠寺） 262-2320（鶴舞） 受付時間：月～金 8時45分～17時30分 ※祝日・年末年始を除く
心理的な理由によって登校できない小・中学生を支援します。市内3か所（浄心・笠寺・鶴舞）に於いて、通所による教育相談や適応指導などを行っています。	

(3) 就労に関するご相談

公共職業安定所（ハローワーク）		電話番号：下記参照 受付時間：下記参照
<p>求人情報の提供、仕事探しに関する相談、職業相談等を行っています。なお、名古屋中・南・東公共職業安定所では、精神障害、発達障害等の専門知識や支援経験を有する「精神障害者雇用トータルサポーター」を配置し、精神障害者等の専門的な相談・カウンセリングを実施しています。</p> <p>※精神障害者雇用トータルサポーターとの相談・カウンセリングについては、原則的に予約制です。事前の予約によりご利用ください。</p>		
名古屋公共職業安定所 管轄：西・中村・中 中川・北	☎ 855-3740	月・水・金 8時30分～17時15分 火・木 8時30分～19時 土（第1・第3） 10時～17時
名古屋南公共職業安定所 管轄：瑞穂・熱田・港 南・緑	☎ 681-1211	月～金 8時30分～17時15分
名古屋東公共職業安定所 管轄：千種・東・昭和 名東・天白・守山	☎ 774-1115	月～金 8時30分～17時15分 土（第2・第4） 10時～17時
※管轄は市関係分のみ記載しています。		

ヤング・ジョブ・あいち	電話番号：232-2351 受付時間：月～金 8時30分～17時15分 ※祝日・年末年始を除く
<p>大学・短期大学、専修学校等の学生（3年以内既卒者含）及び、45歳未満の若年者を対象としています。以下の3機関で構成されています。</p> <p>◆あいち若者職業支援センター 就職基礎力アップセミナー、心理の専門家による就職相談、家族就職相談、職業訓練の情報提供等</p> <p>◆愛知新卒応援ハローワーク（大学等の卒業予定者及び3年以内既卒者） 求人・企業情報の提供、職業相談、応募書類の作成アドバイス、セミナー等の実施</p> <p>◆愛知わかものハローワーク（35歳未満の若者） 求人・企業情報の提供、職業相談、応募書類の作成アドバイス、セミナー等の実施、就活クラブ</p>	

なごやジョブサポートセンター	電話番号：733-2111 受付時間：月～金・第1土曜日 9時～17時 ※水曜のみ18時30分まで延長 ※祝日・年末年始・夏季休館日を除く
<p>学生・若年層・中高年層・女性など、幅広い求職者のニーズに合わせ、求人紹介や応募書類の作成、面接トレーニングなど、専門のカウンセラーが就職相談から職場定着支援までの細やかな支援を行っています。また、就職に向けた様々な準備セミナー等も開催しています。</p>	

職業適性相談コーナー (あいち労働総合支援フロア内)	電話番号：485-7155 受付時間：月～金 9時30分～18時 土 10時～17時 ※日・祝日・年末年始を除く
進路相談、職場における人間関係、就職・転職に関する相談、職業適性検査(有料)、パソコンによる職業適性検査(無料)、履歴書・職務経歴書の書き方、面接へのアドバイス等を窓口及び個別相談で行っています。職業適性検査(有料)及び個別相談は予約が必要です。	

名古屋市若者自立支援ステップアップ事業	電話番号：下記参照 受付時間：下記参照	
ニートやひきこもり等自立に向けて悩みを抱える若者(概ね15歳～39歳)とその家族を対象に、名古屋市が委託した事業者が、市内2カ所の「ステップアップルーム」を拠点として、電話相談やカウンセリングの他、居場所提供、各種プログラム(工作・料理・音楽など)の実施、社会に出るために必要な基礎を身につけるためのセミナー、ライフプランの作成などの親支援サービス等、一人ひとりの状況に応じた支援を行っています。		
北部ステップアップルーム 対象区：千種・東・北・西・中村・中・守山・名東	☎325-2890	月・火・水・金・土 10時～16時
南部ステップアップルーム 対象区：昭和・瑞穂・熱田・中川・港・南・緑・天白	☎684-6461	月・火・水・木・金 10時～16時
※受付時間は祝日・年末年始を除く。支援の詳細については各実施場所にお問合せ下さい。		

愛知障害者職業センター	電話番号：218-2380 開庁時間：月～金 8時45分～17時 ※祝日・年末年始を除く	
障害のある方の就職、職場適応に関する相談や援助を行うとともに、障害者を雇用する企業に対して、障害者の働きやすい環境づくりや障害特性の理解等についてのアドバイス等を行っています。 ※相談は予約制		

就労等の相談支援機関	電話番号：下記参照 受付時間：下記参照	
障害者の一般就労の促進を図るため、障害者の就労及びそれに伴う日常生活上の相談・支援を一体的におこないます。		
なごや障害者就業・生活支援センター	☎ 908-1022	月～金 9時～17時
障害者就労支援センターめいしんれん	☎ 433-6574	月～金 9時～17時
障害者就労支援センターめいりは	☎ 835-3837	月～金 9時～17時
名古屋市障害者雇用支援センター	☎ 678-3333	月～金 9時～17時
※受付時間は、祝日・年末年始を除く。また、各施設所定の休日がある場合もあり。		

仕事のこと、家計のことなど生活のことでさまざまな悩みを抱える方が気軽に相談できるセンターです。相談は窓口のほか、電話やメールなどでも受け付けています。対象は、名古屋市内在住の生活にお困りの方（生活保護を受給されていない方）で、以下の事業を行っています。

◆自立相談支援事業

多様な相談に包括的に応じ、アセスメントを実施して、その方の状態に応じた支援計画を作成し、自立に向けた包括的かつ継続的な支援を行います。

◆住居確保給付金

離職者等であって、受給要件を満たす方に対して、有期で家賃相当額を給付します。

◆就労準備支援事業

直ちに一般就労への移行が困難な方に対して、一般就労に必要な知識及び能力の向上が図られるよう、生活訓練や社会訓練を行います。

◆就労訓練事業

すぐに一般の就労が難しい方には、支援付きの就労・作業の場（認定を受けた企業や事業所が行う就労訓練）の利用に向けた支援を行います。

◆家計改善支援事業

失業や債務問題など家計に課題を抱える方に対して、公的制度の利用支援、家計表の作成等の家計に関するきめの細かい相談支援を行います。

※「住居確保給付金」及び「就労準備支援事業」については、支援を受けるために、対象者であることのほか、収入等の一定の要件が定められています。

仕事・暮らし自立サポートセンター名駅	月～金、第2・第3土曜日
☎ 446-7333	9時～17時
メール：sigoto.kurasi@support-nagoya.jp	※火曜日のみ20時まで延長
仕事・暮らし自立サポートセンター金山	月～金、第4土曜日
☎ 684-8131	9時～17時
メール：kanayama@support-nagoya.jp	※金曜日のみ20時まで延長
仕事・暮らし自立サポートセンター大曽根	月～金、第1・第5土曜日
☎ 508-9611	9時～17時
メール：shigoto.kurashi@oozone.jp	※木曜日のみ20時まで延長

※受付時間は、祝日・年末年始を除く。

(4) 電話相談

こころの健康電話相談	電話番号：483-2215 受付時間：月～金 12時45分～16時45分 ※祝日・年末年始を除く
こころの健康に関する電話相談を行っています。	

名古屋いのちの電話	電話番号：931-4343 受付時間：24時間365日
自殺予防の電話相談です。様々な問題を抱えて孤独と不安に悩み苦しんでいる人たちに、電話を通して話を聴き、ともに考えます。また、インターネット相談も行っています。詳しくは社会福祉法人愛知いのちの電話協会のウェブサイトでご確認ください。	

(5) その他さまざまな相談窓口の情報

ウェブサイト「こころの絆創膏」	https://www.inochi-akari.city.nagoya.jp/
様々な悩みに関する相談窓口の情報などを紹介する公式サイトです。仕事の悩み、病気の悩み、家庭関係の悩み、生活・金銭的な悩み、男女関係の悩み、学校関係の悩み等、悩みの種類に応じた行政・民間・自助グループが運営する相談窓口が検索できます。	

障害者福祉のしおり	http://www.kaigo-wel.city.nagoya.jp/view/wel/top/
名古屋市内にお住いの障害のある方やその家族の方等が利用できる福祉サービスの概要と問合せ先を紹介したものです。手帳制度、各種相談窓口、各種サービス等の情報と併せ「精神保健」に関する項目として、名古屋市内を中心とした、精神科・心療内科のある医療機関の一覧も掲載しています。 障害者福祉のしおりは、各区役所福祉課や支所区民福祉課、保健センター保健予防課で配布しているほか、ウェブサイト「ウェルネットなごや」からダウンロードすることもできます。	

3 ひきこもりでお悩みのご家族の方へ

名古屋市では、ひきこもりの問題に悩んでいるご家族等を対象として、コミュニケーションのポイントや、ひきこもりに関するQ&A、相談窓口の情報等を掲載したパンフレット「ひきこもりでお悩みのご家族の方へ」を発行しています。

同パンフレットは各保健センター、名古屋市精神保健福祉センターにて配布しているほか、名古屋市の公式ウェブサイトからダウンロードすることができます。詳細は「名古屋市 ひきこもりでお悩みのご家族の方へ」で検索、または下記 URL をご確認ください。

【URL】 <http://www.city.nagoya.jp/kenkofukushi/page/0000040239.html>

名古屋ひきこもり支援ガイドマップ（令和2年度）

編集・発行 名古屋市ひきこもり地域支援センター

発行日 令和2年10月

発行部数 1,000部

印刷 社会福祉法人 名古屋ライトハウス

この冊子は再生紙を利用しています